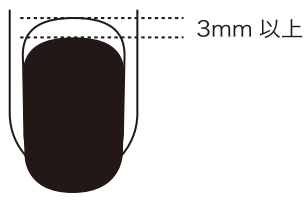
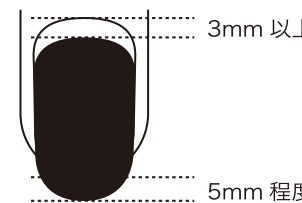


テスト要項 1

マシン技術 エドューケーターテスト

課題：右手：ジェルオフとマシンケア 左手：マシンによる爪のアウトラインとフィル削り チップ：カスタマイズ 3本	
<ul style="list-style-type: none"> ● モデル審査 ● 右手はマシンによるジェル削り⇒ジェルオフ⇒マシンケア（アウトラインは審査対象外） ● 左手はマシンによる爪のアウトライン⇒フィル削り ● チップはハイパーチップの #2・#6・#7 をマシンでカスタマイズします（エメリーボードでバリ取りをします） ● すべての工程で TP（基本フォーム）の確認をします ● すべての工程はマシンでおこない、チップ以外はブラシ仕上げとします（ファイル・ニッパーによる仕上げ、ガーゼクリンはしない） 	
モデルの規定： 5本とも根元を3mm以上あげ2週間くらいたったジェルの状態 下記の順番でジェルを1コートずつ塗布すること <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> クリアベースジェル⇒マットネイビー⇒マットピンク⇒マット赤⇒トップジェル </div> <p>※ピンクは薄めのピンク（さくら色）とする（マゼンタ不可） ※カラーはマットとし、パール・蛍光は不可 ※削っている際にジェルがはがれた場合は減点または失格となりますので、チップはサンディングをするなどして、ジェルを取れにくくする</p>	
右手5本 <ul style="list-style-type: none"> ・根元を3mm以上あげる ・フリーエッジの長さに規定はなし ・ナチュラルネイルを基本とする ・試験の1週間前からキューティクルクリーンなどの手入れを行わない 	左手5本 <ul style="list-style-type: none"> ・根元を3mm以上あげる ・フリーエッジはマシンでアウトラインが削れる程度の長さ（5mm程度） ・イクステ/リペア可 ・ケアの規定はなし 
事前審査 <ul style="list-style-type: none"> ■ 受講態度・身だしなみ ■ 規定通りにジェルを塗布しているか（色の指定が正しいか、一定の層だけが極端に厚い/薄い など） ■ ビットの状態は良いか（錆・摩耗・欠け・曲がりがないか など） ■ マシン・ビットの扱い方（ビットを直置きしていないか・整理整頓できているか など） ■ 用具（忘れ物はないか・マシンのメンテナンス など） 	
審査 <ul style="list-style-type: none"> ■ 受講態度（私語はないか、進行の妨害 など） ■ TP（基本フォーム）（ペンシルホールド・SF・支え（誘導・スキナップ/スキングダウン/視界の確保） など） ■ マシン・ビットの扱い方（ビットを直置きしていないか・ビット差し替え時のダストオフをしているか、整理整頓できているか など） ■ 指定ビットを使用しているか ■ テキストにそった工程で施術をおこなっているか ■ 仕上がり 	
禁止 <ul style="list-style-type: none"> ● 試験開始前に会場内でモデルの爪に手を加えること ● オフを促進させる仕込み（プロテクター・ディフェンダーの使用等）・極端にはがれやすいジェルの使用 ● ファイルの使用（マシンによる仕上げを審査します） ● ジェルリムーバー等に直接指を浸してオフをすること ● セラミックプッシャー・キューティクルクリーム・リムーバーの使用・ガーゼクリン（マシンによる仕上げを審査します） ● チップのカスタマイズの事前仕込み 	

当日の持ち物

持ち物	詳細
筆記用具	
テーブルセッティング	ペーパー2枚・ウエットステリライザー・コットン・ゴミ袋・メタルプッシャー・ダストブラシ・ネイルブラシ・エメリーボード アームレスト・ビットスタンドまたは専用トレー（ビットをテーブルに直置きしたり、使用済みビットを未使用ビットのケースに入れたいないようにするもの）
マシン	機種不問（スピード調整・ローテーション切り替え機能のついているもの） ハンドピーススタンド必須・フットペダル使用可
modenailビット	専用ケースに入れた、状態の良いmodenailハンドフルセット・フットフルセット
ハイパーチップ	カット・カスタマイズしていないナチュラルチップ（#2・#6・#7を各1本ずつ以上）
ジェルオフセット	アルミ・ジェルリムーバー（コットンなどに含ませる）・ウッドスティック・ピンセット

テスト要項 2

マシン技術 エドューケーターテスト

◆ 実技テスト

60分 (全員一斉に行います)

- マシン技術エドューケータークラスの技術テストは VTC テクニカルセンターのテキストにそった施術・デモンストレーションができるかを審査します。そのため、工程・ビットはテキスト通りにおこなってください。
- すべての工程で TP (基本フォーム) とマシン・ビットの扱い方の確認をします
- 基本的に以下の順番で施術をおこなってください

	内容	テキスト ※1	手	指定ビット・用具
①	フリーエッジを 2mm 程度削りラウンドに仕上げる	技 F&T P.5 フリーエッジの削り方	左	ゴールドカーバイト スモールファイン
②	ジェルの表面削りをしてアルミ巻き	技 P P.8/9 STEP 1~6	右	STEP 1~4 ゴールドカーバイト スモールファイン STEP 5/6 ゴールドカーバイト コーン
③	フィルの表面削り	技 F&T P.6/7 STEP 1~6	左	STEP 1~4 ゴールドカーバイト スモールファイン STEP 5/6 ゴールドカーバイト コーン
④	ジェルの除去	技 P P.9 仕上げ / ジェルの除去	右	オレングリッドストック またはメタルプッシャー
⑤	メタルプッシャーによるプッシュアップ	技 C P.7 メタルプッシャー	右	メタルプッシャー
⑥	マシンケアとハードスキンケア	技 C P.12/13 1~5 (クリーンブラシまで)	右	クリーンプッシャーラージ ※2 クリーンプッシャースモール ※2 クリーンファイル ※2 スキנקリーナー S/M/L ダイヤモンド UFO クリーンブラシ
⑦	チップのカスタマイズ	技 F&T P.11 STEP 1~4	チップ (装着はしない)	スキנקリーナー M/L エメリーボード (バリ取り)

※1 [技 P] マシン技術プライマリー [技 C] マシン技術ケア [技 F&T] マシン技術フィル & チップ

※2 コースピンク / ファインブルーはモデルの状態により使い分けてください

● ① ② ③ ④ ⑦ の仕上げの目安

※削り見本は VTC テクニカルセンター HP 参照

①/④ ジェルの表面削り / ジェルの除去	②/③ アウトライン / フィルの表面削り	⑦ チップのカスタマイズ
<ul style="list-style-type: none"> ● テキストの工程にそって5パート6ステップで削る (技 P [P.9 慣れてきたら] または [更に慣れてきたら] に掲載されているつなげ削りも可) ● 2層 (トップジェル・マット赤) を削りマットピンクの層がうっすら残る状態に削る ● アルミ巻きでジェルオフする ● ジェルは残さず除去する ● 爪のアウトラインは審査しない 	<ul style="list-style-type: none"> ② ラウンドに仕上げる ● アウトラインをマシンで左右対称のラウンドに仕上げる (ファイルで整えない) ③ フィルの表面削り ● テキストの工程にそって5パート6ステップで削る ● 3層 (トップジェル・マット赤・マットピンク) を削り、マットネイビーの層がうっすら残る状態に削る ● 表面がなめらかになるように整える (ファイルは使用しない) 	<ul style="list-style-type: none"> ● テキストの工程にそってカスタマイズする ● 削る深さはコンタクトゾーンまでとし、ラウンドで左右対称に仕上げる ● 削る幅は少し残す ● エメリーボードはバリ取りに留める <div style="text-align: center;"> <p>深さはコンタクトゾーンまで 横から見た時にサイドを少し残す ラウンドで左右対称</p> </div>
以下の行為は禁止とします <ul style="list-style-type: none"> ● 指定ビット以外の使用 ● オフを促進させる仕込み (プロテクター・ディフェンダーの使用等)・極端にはがれやすいジェルの使用 ● ジェルリムーバー等に直接指を浸してオフをすること ● ファイルによるオフ 	以下の行為は禁止とします <ul style="list-style-type: none"> ● 指定ビット以外の使用 ● 極端にはがれやすいジェルの使用 ● ファイルの使用 	以下の行為は禁止とします <ul style="list-style-type: none"> ● 指定ビット以外の使用 ● ファイルでカスタマイズの形を作ること ● チップのカスタマイズの事前仕込み

テスト要項 3

マシン技術 エducatorテスト

相モデルについて

※相モデルを受付けているかは主催者に必ずご確認ください

相モデルによる受付を実施しているマシン技術エducatorクラスについて

下記の条件を満たす方に限り、相モデルで受験することができます

- ① ご自分の爪を規定通りの状態にしておくこと（規定通りになっていない場合は、自身の技術テストの減点または失格となります）
- ② 相モデルをする2人で一緒に申し込むこと、または1人で申し込む場合、主催者が相モデルを決めることに同意すること
（モデル変更の申し入れやモデルによる可否の異議申し立ては一切受付ません）
- ③ 相モデル受講者数により、グループA・グループBが希望と異なる場合があることに同意すること

相モデルによる受付を実施している場合、スケジュールは下記ようになります

実技テスト（グループA） ⇒ 学科テスト（グループA・グループB） ⇒ 実技テスト（グループB）

※相モデルでグループAに申し込んだ場合、受講者のスケジュールは、実技テスト⇒学科テスト⇒モデルとなり、

グループBで申し込んだ場合、モデル⇒学科テスト⇒実技テストとなります

◆ 学科テスト

40分（全員一斉に行います）

出題の傾向		試験対策
VTC テクニカルセンター について	<ul style="list-style-type: none"> ◆ VTC テクニカルセンターとは ◆ クラスの特徴と受講の順番 ◆ 開講手続について <p style="text-align: right;">など</p>	VTC テクニカルセンターの ホームページから出題（エデュ ケーター専用ページ含む）
modenail ビット	<ul style="list-style-type: none"> ◆ ビットの名称と使用用途 ◆ ビットの特徴 ◆ ビットの扱い方 <p style="text-align: right;">など</p>	ビット一覧・ビット一覧 エデュ ケーター版・テキストから出題
技術・工程	<ul style="list-style-type: none"> ◆ マシンについて ◆ ビットの当て方 ◆ 削り方 ◆ 5パート6ステップ（ジェルオフ・フィル） ◆ プッシュアップ ◆ マシンケア・ハードスキンの除去 ◆ フィル・チップのカスタマイズ <p style="text-align: right;">など</p>	テキストから出題 ・技術テキスト クイックフット ・技術テキスト ケア ・技術テキスト フィル&チップ

解答方法	
選択式	正しいもの・間違っているものなどを選択肢の中から選んで解答します
穴埋め式	語句を記入し、説明文を完成させます
記述式	指定語句を使用して、説明文を完成させます

マシン技術トレーナーテストの開催について

トレーナーテストの開催にはVTC主催のフォローアップセミナーまたは全国のマスターエducatorが開講する

マシン技術トレーナーテストへのオブザーバー参加が必要です（無料）

採点方法や工程審査の仕方などを学びます。